

令和7年度第3回土浦市地域公共交通活性化協議会の
主な意見と回答について

1. 報告事項

②地域連携公共ライドシェア事業について

No.	主な意見	回答及び（その後の）対応
1	周知活動として、他エリア同様に無料キャンペーンを行う予定か。	検討はしているが、無償運行について関係者との調整が難航している。 対面での説明会は3月に市内店舗でのブース出展や団地の集会所での説明会を実施予定。
2	二種免許取得支援制度の進捗状況は。	ドライバーセミナーで制度の説明をした。次のステップとして、タクシー事業者に求人情報を紹介、マッチングの機会を設ける流れとなっている。
3	ライドシェア事業が終了した後はどう考えているか。	ドライバーバンクそのものが資産であると捉えているが、エリアを変えて考えるのか、全く別の仕組みで活用するかはこれから検討していく。
4	ドライバー育成事業はどうするか。	今回の結果を踏まえて考えたい。

2. 協議事項

②生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について

No.	主な意見	回答及び（その後の）対応
5	車椅子の利用可否はスペースで決定しているのか。	安全に乗降できる場所を運行事業者と確認して決めている。

令和7年度 第3回土浦市地域公共交通活性化協議会 議事録

1 日 時

令和8年2月17日（火）14時から

2 会 場

土浦市役所本庁舎3階301・302会議室

3 会議内容

（1）報告事項

- ①令和7年度第2回協議会の主な意見と回答について
- ②地域連携公共ライドシェアの運行状況について
- ③交通計画策定に係るアンケート（高校生）について

（2）協議事項

- ①つちまるバス（中村南・西根南地区経由、右靱地区経由）実証運行の結果及び本格運行について
- ②生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について
- ③令和8年度つちまるバスの運行事業者について

4 出席者

○委員 17名（敬称略）

氏名	組織名・役職名		当会役職	出欠
下村 利充	土浦市地区長連合会	顧問兼副会長	監事	欠席
佐野 光男	土浦市まちづくり市民会議	議長	監事	欠席
飯岡 世津子	土浦市交通安全母の会	理事		出席
大木 信男	土浦市高齢者クラブ連合会	会長		出席
塚田 哲生	土浦市新治商工会	副会長		出席
栗原 孝	土浦市小中学校PTA連絡協議会	会長		出席
井上 圭一	土浦市手をつなぐ育成会	会長		出席
入交 謙一	土浦市自閉症児(者)親の会			出席
小坂 博	土浦商工会議所	副会頭	副会長	欠席
小嶋 理恵子	土浦市女性団体連絡協議会			出席
岡本 直久	筑波大学システム情報系	教授	会長	出席
藤澤 充哲	東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社企画総務部経営戦略ユニット	ユニットリーダー		欠席
廣瀬 貢司	関東鉄道株式会社	常務取締役兼自動車部長		出席
西津 芳則	ジェイアールバス関東株式会社 土浦支店	支店長		代理出席
金塚 大輔	土浦地区タクシー協同組合			欠席
横山 恭教	特定非営利活動(NPO)法人まちづくり活性化土浦	理事長		出席
古賀 重徳	一般社団法人 茨城県バス協会	専務理事		出席
服部 透	一般社団法人 茨城県ハイヤー・タクシー協会	専務理事		出席
池田 正人	関東鉄道株式会社 労働組合	執行委員長		出席
小菅 達也	関東運輸局 茨城運輸支局	首席運輸企画専門官		代理出席
柿本 憲治	関東運輸局 茨城運輸支局	首席運輸企画専門官		出席
伊藤 豪人	茨城県 政策企画部 交通政策課	課長		代理出席
針谷 直之	茨城県 土浦土木事務所 道路整備第二課	課長		欠席
東 直人	茨城県警察本部 土浦警察署 交通課	課長		欠席
小林 勉	土浦市役所	副市長		欠席

○事務局

土浦市 都市政策部 部長

土浦市 都市政策部 都市計画課長

土浦市 都市政策部 都市計画課 室長

土浦市 都市政策部 都市計画課 主幹

土浦市 都市政策部 都市計画課 主幹

飯泉 貴史

齋藤 仁志

岩本 裕志

下村 一成

錦織 諒子

○傍聴者：4名

5 会議内容

(1) 土浦市地域公共交通活性化協議会の概要

委員からの質問・意見等なし。

(2) 報告事項

①令和7年度第2回協議会の主な意見と回答について

委員からの質問・意見等なし。

②地域連携公共ライドシェアの運行状況について

池田委員：出張説明会は何人くらい来場したか。

事務局：ジョイフル本田などの店舗や、公民館の来訪者に声をかけるというやり方の他、市が開催したスマホ教室の中で使い方の例として扱ってもらった。このスマホ教室には数十人参加した。

柿本委員：周知活動として、他のエリアと同様に無料キャンペーンを行う予定か。

事務局：検討はしているが、無償運行に反対する関係者との調整が難航している。また、土浦・つくばエリアはアプリでの予約のみとなっており、アプリ上でのクーポン発行機能の実装に時間を要している状況。また、対面での説明会は体験乗車に力をいれてきたいと考えており、3月に市内店舗でのブース出店や団地の集会所での説明会を実施予定。

柿本委員：通勤・通学者など、現在の運行時間帯に利用できるターゲットに着実に訴求できるように進めてもらいたい、

服部委員：二種免許取得支援制度の進捗状況は。免許をとった方はいるか。

事務局：先日ドライバーセミナーで制度の説明をした。次のステップとして、タクシー事業者に求人情報を照会、マッチングの機会を設けるという流れ。今年の12月末までの二種免許取得という条件を設定している。

会長：ライドシェア事業が終了した後はどう考えているか。

事務局：ドライバーバンクそのものが資産であると捉えているが、エリアを変えて考えるのか、全く別の仕組みで活用するかはこれから検討していく。

会長：ドライバー育成事業はどうするのか。

事務局：今回の結果を踏まえて考えたい。

会長：来年度は計画改定があり、こういうキーワードが入ってくることになると思うので、継続の方向で議論を始めておいたほうがいい。

事務局：どういう支援ができるか、計画改定の中でご協議願いたい。

③交通計画策定に係るアンケート（高校生）について

会長：雨の日に限らず、遅刻しそうな時などのイレギュラーな通学方法を記載してもらえるとよい。

事務局：他の例も示しながら、例外を答えてもらえるよう修正する。

栗原委員：部活動の有無によって帰りの時間等に大きく差があると思うが、どのように回答してもらおうと考えているか。

会 長：部活の種類等によっても変わってくる。交通手段とその頻度が把握できれば、その理由まで把握する必要はないのでは。

事 務 局：頻度の多い交通手段に加え例外ケースも聞くことで補完できている。
聞きたい質問はたくさんあるが、回答者の負担も考え、まずは通学の実態に絞って把握したい。

(3) 協議事項

① つちまるバス（中村南・西根南地区経由、右靍地区経由）実証運行の結果及び本格運行について

会 長：本格運行について承認でよろしいか。

委員一同：はい。

会 長：目標値を下回ることがないように頑張ってもらいたい。

② 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について

会 長：車椅子の利用可否はスペースで決定しているのか。

事 務 局：安全に乗降できる場所を運行事業者と確認してきめている。

会 長：この内容で提出することによろしいか。

委員一同：はい。

③ 令和8年度つちまるバスの運行事業者について

会 長：令和8年度の運行事業者について承認でよろしいか。

委員一同：はい。

その他 関東運輸局からきららちゃんバス表彰についての報告
関鉄から来年度のダイヤ改正についての報告